

冬 特價提供品

マリヤスシヤツ八 十 錢
 本年流行シヨール 三圓八十錢
 純毛都腰巻 一圓三十錢
 特製婦人毛シヤツ 三圓五十錢
 本毛シヤツ 三圓二十錢
 特價ワイシヤツ一圓五十錢

に 鶴屋洋品店
 平町四丁目
 電話百四十番

美術表具

玉成堂
 平町田町
 元平陽女學校跡

美味 評判 **イロ半食堂**
 平町紺屋町(縣社通り)
 オの部電話四六〇番



看護婦派出
 の求めに應ず
 平町南町
平看護婦會
 電話三〇七番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治
 本社 同番地 (電話六三〇番)
 印刷所 常盤毎日印刷所

定価 一圓五錢
 送料 五錢
 印刷所 常盤毎日印刷所
 電話六三〇番

常盤新聞
 刊夕日十月一十

福島縣印伴天染同業組合組織を提唱しつゝある 草野染工場主

獨り染業家とは申しません凡ての事業は組織的に經營する事即ち専門工程を聯絡統一して完全なる製品となす事が組織的に作製すると云ふ事其内でも染業は最も此點が必要であります。店主此點に痛感する事久ふして福島縣印伴天染同業組合組織を提唱して斯道の無人先輩福島縣工業試驗場長本間孫三郎氏に懇談し此の聲援によりて現在此組織を進行し實現の上は一層専門的に考究して福島縣産物の一に爲さんとするの決心であります。現在福島縣内に於て印伴天の専門分業に經營しつゝある店は草野染工場が嚆矢で現在又印伴天専門店に他は無いと存じます。草野染工場は十年前既に茲に着眼して印伴天専門印物染分業に經營して居るのであります。自他共に本縣印伴天染の先覺者を以て認めて居るものも宜なる故であります。目下草野染工場は縣外千葉、新潟、神奈川、三重等に製品を輸出して居ります。將來は進んで北海道に樺太に遠征的に擴張し(印伴天は北海道は有望であります)充分本縣産物の優一なるものと努めんと致して居ります。夫れには左の條項が最も遠征的擴張の素質でありまして草野染工場は之れを信條として經營しつゝあります故に決して他店に遜色ありません最近の世評に草野染工場と云へば印伴天を思ひ起し印伴天の話しをすれば草野染工場を聯想さるゝと云ふ事を皆様より申されますが幸ひにも永年の努力左の弊工場が發揮せられ草野染工場とは印伴天の代名詞となりまして遠近各位より絶大の歓迎を受けて居ります。

左の信條は確かに萬染物屋(何んでも染める染屋)を征服し得る素質でありまして草野染工場の今日ある次第であります。何卒御得意様には此點御諒承下さいまして他店染品と御比較の上弊工場の申上る事御認めの上不相變御引立を御願ひ申上げます。

◎草野染工場の信條及優良品の證明

一	元料購入ノ豊富	五	價格ノ廉價納品
二	大量製産	六	紺色合ノ優美 大紋赤ハ當工場の特
三	雨天乾燥場ノ設備	七	印伴天受賞ノ證明
四	注文品納期ノ確實	八	技巧者ノ聯絡統一

草野染工場の技巧組織

左の方法によりて技巧者の聯絡統一優秀品の作製せらるゝ事が證明されます

糊置師 中村利雄
 同 松浦貫右衛門
 同 金成保吉
 意匠師 石川幸太郎
 襟字揮毫 福島縣 西村印刷所主人
 外染色部員 同

草野染工場
 場主 草野七五三之助
 電話 三四八番



現内閣 失敗の数々
 (四) 政界通人

片岡藏相は金利を引下げれば不景氣が恢復すると云つて居るが最近の綿糸、生糸米等の暴落は政府の失敗を遺憾なく裏書きして居るものでなくて何であらう、消極で行くなら消極で行けばよいのに濱口氏は外債を募集することは國際貸借の上を責を負はねばならぬから不可だと云ひたると思ひきや片岡藏相は將來は外債も募り更に二分の金利引下げ

をする等と云つて居るがこれは積極にあらずして放漫であつて實に前途を憂へざるを得ないのである、更に兩三日前の新聞紙に依れば大正十六年度の豫算は十六億九千萬とか云ひこれに追加豫算を五千萬を加へれば實に十七億四千萬と云ふ未だ昔でなき大豫算になる譯である、これを要するに現内閣の下に於ては不景氣の恢復することなく一部の人人々を利し多數國民をして益々生活の安定を缺かせるのみであるから我々は斷じて現内閣の存立を許さぬのである (をはり)

優美鮮明 敏速可嚆
 活版印刷の御用命を御願致します

常盤毎日印刷所
 平町長崎三
 (電話六三〇番)

軌道延長の

町會また延期さる

各町からの希望續出で 更らに委員を増す

湯本平間の軌道延長が平町各區の盛衰に甚大なる影響あるものとして全町の大問題と化し其延長路面を何れに選ぶべきやに就いては既に記の如く注目の焦點となつて居るが是れが爲めの平町會は本日午前十時より開會された、これより先き本町通り及び沿道各區長は連印を以つて

江名の漁港

明春落成式

理想的な 縣下隨一の漁場を有する石城郡江名濱は將來漁業の進展をはかるべく漁業組合員はよく一致協力して共同購入、販賣等各種の施設をな

雇主が死体を抱へ

當惑して平署へ

東京府南葛飾郡龜戸町四丁目一三八木村吉吉方で昨年中新潟縣中蒲原郡龜山町四〇七幸次長男今井政明を雇入れたが政明は去る四日商用で本所區柳島元町通りを自轉車に乗り疾走中自動車と正面衝突し即死を遂げたので其後幸次の移轉先なる中町新川町二四に其旨打電した處受信者なく死体を抱へ同とも困つたからと八日午後平署に搜索方願ひ出で

労働會館

建設の計劃

内郷村に 労働總同盟警城炭礦支部ではその後加入者増加し組合員二千名を超えたがむしろこの際労働會館を石城郡内郷村に建てやうとの聲が組合員間に高まり組合員一名五十錢乃至六十錢を醸出し本部の補助を受ければ相當な建物が出来見込みで殊に警城支部は本縣及び茨城

日立を屠る

圍碁爭覇戦

警城炭礦と日立製作所とは毎年春秋の二回野球球の試合を行ひ來つたが今秋よりは圍碁の爭覇戦も行ふこととなりその第一回は過般警炭側より勇將八名遠征日立役員俱樂部に於て午前



食物の貯へ方

鮮魚は酒をぬつて風通しのよい所へつるしておけば何時でも虫の付く心配はありません。又空カンに木灰を

紅葉は今が真盛り

満山は紅に燃えて

筆舌に絶ず壯麗な眺め

石城郡川前村夏井川沿岸の紅葉は今が一番見頃で満山全く紅に燃ひ立ち緑の老松がその間に點綴し夏井の清流に 反映し筆舌に言ひ表す事の出来ない壯麗な眺めである支那の仙人に慣つて山間紅葉をたいいて酒を暖む鴉人は尠いが藝妓を連れて行く者、一家全部そろつて出かける者が非常に多く殊に七日は日曜日の事であり觀楓團體も數十組を數ひた程

臨時種馬検査

平町は八日

濱三郡に於ける本年度臨時種馬検査の日割は石城郡上遠野村は七日双葉郡富岡町十日相馬郡原の町十一日平町は八日午前八時から元郡役所に於て検査を行つたが検査監は本縣小原技師である

酒呑みが減る

炭礦不振で

石城郡が昨年から今年秋に至る一ヶ年の酒類消費高は平稅務署の調査によると

兎の耳

布團の重さで赤ん坊死亡す 九日午前五時頃府下瀧野川町瀧野川三六三住田金作妻よ(三)が眼をさますと長女のお子(二)が死亡してゐるので大に驚きその筋に届出たが、検視の結果寒さのためあまり澤山布團を着せ過ぎ重さのため死んだものと判明

平町人事

△六間門一九會社員櫻村義衛(三九)二日一四柏原ユキ(二七)△東京市淺草區吉野町靴職大塚一(二五)立野八五橋シゲ(二二)△仲間町七一若安政(七九)△南町二三松村キク(七八)△飯沼町一當時若手藤西警井郡一關町酒井きん(四〇)